

一般財団法人千葉県観光公社 令和4年度事業報告

I 事業概要

公社事業の実施にあつては、施設利用者の立場に立った、真心のあるサービスの提供に努め、より多くの利用者に憩いと安らぎの場を提供し、地域振興及び地域経済の活性化に貢献することを目的として、公社施設である「国民宿舎サンライズ九十九里」及び「レストハウスパテオ」の管理運営と、千葉県から指定管理として受託した「内浦山県民の森」及び「館山野鳥の森」の管理運営、さらに九十九里町からの指定管理として受託した「いわしの交流センター（通称：海の駅九十九里）」の管理運営と新たにテナント管理運営事業として、葉武里 tasso の森の駅店の営業、さらに令和5年2月15日には、千葉県道路公社より、業務委託を受けて、九十九里有料道路一宮休憩所（通称：波乗りパーキング）の管理運営を実施した。

新型コロナウイルス感染症が、徐々に収束に向かう中、まん延防止等重点措置が全国的に解除となり、令和4年3月24日より、行政主導の観光刺激策「千葉とく旅キャンペーン」（10月からは「全国支援割」）の開始も相まって、利用者も増加傾向となったが、電気料金の高騰（前年対比150%）、手数料費用の増加（前年対比208%）、物価上昇等の影響により、最終的に公社全体としては、23,631千円の損失となった。

II 事業の実施状況

（1）国民宿舎サンライズ九十九里

宿泊については、学生団体等は、コロナの影響で令和4年度もほぼキャンセルであったが、千葉とく旅キャンペーン（上半期宿泊人数の42.1%）や小規模グループによる安近短のマイクロツーリズム等が利用者を伸ばし、さらにOTA（インターネット予約）と直予約をうまくコントロールし、空室を作らないよう効率的に予約を確保し、下半期については、10月から実施の全国割りの利用者も増加（下半期宿泊人数の60.9%）し、宿泊利用者は前年度比21,000人増の63,330人となった。

夕食については、今年度より開始した、高単価定食である「極み特別会席」等により、食（地産地消）重視のコンセプトが徐々に浸透し、好評であった。また、GWや夏休み期間には中庭で実施するBBQが家族連れやグループの利用者に人気であった。

売店では、ライジングサンコーヒー等の「千葉ブランド商品」やサンライズバウム等の「PB商品」が人気を博し、また「飯岡産貴味メロン」の販売等も売上

増加の要因となった。

昼食では、5月に実施のバスの日帰りツアーである「母の日ミステリーツアー」や、10月からは「勝浦灯台沖きんめ鯛フェア」、更に1月からは「勝浦釣り寒マカジキフェア」と期間限定の企画を次々と展開し、利用者拡大を図った。

昼食の利用者数は、前年度比 4,750 人増の 34,259 人であった。

商品売上は 136,048 千円であり、対前年比 57,786 千円の増収となり、事業収入は 1,115,236 千円であり、対前年比 366,116 千円の増収となった。

国民宿舎サンライズ九十九里 令和4年度実績 (単位：人・千円)

区分		4年度	3年度	比較	増減率
利用内訳	宿泊者	63,330	42,330	21,000	149.6%
	会議室・休憩	7,670	3,404	4,266	225.3%
	庭球場	2,458	2,413	45	101.9%
	水泳場	101,749	41,883	59,866	242.9%
	計	175,207	90,030	85,177	194.6%
事業収入		1,115,236	749,120	366,116	148.9%

(2) 内浦山県民の森

新型コロナウイルス感染症の収束と共に、宿泊団体も戻りはじめ、令和4年度は、大学生、高校生、サッカークラブなど、31件2,107名の利用があった。(コロナ発生前のH31年度は30件1,838名)

昼食についても宿泊団体と併せ、令和4年度より受け入れを開始した日帰り団体も好調で、64件1,503名の利用を数えた。(H31年度は51件1,696名)

期間限定の宿泊プランでは、勝浦灯台沖きんめ鯛や勝浦釣り寒マカジキ等、地元食材を使用した料理が人気を博した。せせらぎの宿泊者数は、対前年比2,871人増の6,587人となり、入園者数は、対前年比42,123人増の117,647人、有料施設利用者数は、対前年比6,649人増の19,038人となった。

事業収入は、105,497千円であり、対前年比14,531千円の増収となった。

内浦山県民の森 令和4年度実績 (単位：人・千円)

区分		4年度	3年度	比較	増減率
利用内訳	入園者	117,647	75,524	42,123	155.8%
	せせらぎ	6,587	3,716	2,871	177.3%
	ログキャビン	4,801	4,350	451	110.4%
	その他	7,650	4,323	3,327	177.0%
	施設利用者計	19,038	12,389	6,649	153.7%
事業収入	単独収入	62,393	42,802	19,591	145.8%
	受託料収入	43,104	48,164	▲5,060	89.5%
	計	105,497	90,966	14,531	116.0%

(3) 館山野鳥の森

サンライズ九十九里、海の駅、tassoの森の駅等での出張工作体験を積極的に行い、営業収入増加につながった。

また、HPの刷新やSNSを活用したリアルタイムな情報発信、マスコミを利用した情報提供等により利用拡大を図るとともに、自治体や各種団体が実施したキャンペーンや支援策に積極的に参加・協賛した。

入園者数は対前年比13,805人増の66,171人となった。

事業収入は、24,292千円であり、対前年比289千円の増収であった。

館山野鳥の森 令和4年度実績 (単位：人・千円)

区分		4年度	3年度	比較	増減率
利用内訳	入園者	66,171	52,366	13,805	126.4%
事業収入	単独収入	3,995	4,003	▲8	99.8%
	受託料収入	20,297	20,000	297	101.5%
	計	24,292	24,003	289	101.2%

(4) レストハウスパテオ

レストハウスパテオは、千葉ポートパーク利用者の無料休憩所として開放しており、また学校団体の雨天時の昼食場所としても活用しており、自動販売機を設置し、その売上手数料収入は、2,599千円となった。

(5) いわしの交流センター（海の駅九十九里）

直売所においては、季節感をイメージした商品の提供を心がけ、春には桜をテーマとして、桜餅や、桜入り和菓子、夏は甘夏入りの菓子やラムネ風味の麩菓子、そして冬にはいちごやいちご風味の菓子などを販売した。

今年度も出張販売に力を入れ、「幕張ベイタウン朝市」「ちば家博物産展」「JR千葉駅ペリエ及び稲毛駅ペリエでの物産展」等に出店し、海の駅の宣伝及び販路拡大を図った。

フードコートでは、7周年を記念して、特別メニューの提供を3店舗合同で行い、葉武里では「寿司御膳」、ALBAでは「クアトロピザ」を提供し、好評を博した。

さらに10月からは、「勝浦灯台沖きんめ鯛フェア」、1月からは「勝浦釣り寒マカジキフェア」を実施し、こちらも大変好評であった。

事業収入は、371,087千円であり、対前年比73,329千円の増収となった。

いわしの交流センター（海の駅九十九里）令和4年度実績（単位：人・千円）

区分		4年度	3年度	比較	増減率
利用内訳	1階 直売所	129,052	116,997	12,055	110.3%
	2階 葉武里	43,134	43,642	▲508	98.8%
	2階 ALBA	15,713	12,514	3,199	125.6%
	小計	187,899	173,153	14,746	108.5%
事業収入	単独収入	368,814	295,485	73,329	124.8%
	受託料収入	2,273	2,273	0	100.0%
	計	371,087	297,758	73,329	124.6%

(6) 葉武里 tasso の森の駅店

令和4年6月7日より営業を開始し、サンライズ九十九里の直営店として、千葉県産の新鮮な海の幸を中心とした地産地消、産地直送にこだわった和食料理を提供している。

また、ランチタイム後の時間帯に、あんみつなどの甘味や、夕食前に小腹を満たすミニ丼の提供なども開始し、さらに、「勝浦灯台沖きんめ鯛フェア」、「勝浦釣りマカジキフェア」などの企画も公社内3施設共同で実施、テイクアウト商品や直売所販売商品の開発なども精力的に行い、売上増加を図った。

事業収入は17,121千円であった。

葉武里 tasso の森の駅店 令和4年度実績 (単位：人・千円)

区分		4年度	3年度	比較	増減率
利用内訳	利用人数	12,890		12,890	
事業収入		17,121		17,121	

(7) 九十九里有料道路一宮休憩所 (波乗りパーキング)

令和5年2月15日より、千葉県道路公社より業務委託を受けて、営業を開始した。

もともと、九十九里有料道路のPAとして営業していた施設を当公社で完全リニューアルを施し、1階は、直売所とフード・カフェスペース、2階は太平洋の絶景を眺めながら食事や休憩ができる波乗りテラスで、さらに屋外にも席を併設している。

直売所では、九十九里ならではの海産物や土産品を販売し、食事は、担々麺、海鮮丼、カレーなどを提供。ケーキやスフレなどのスイーツ類も好評を博している。

事業収入は、5,253千円であった。

九十九里有料道路一宮休憩所 (波乗りパーキング) 令和4年度実績

(単位：人・千円)

区分		4年度	3年度	比較	増減率
利用内訳	直売所	1,637		1,637	
	カフェ・テラス	2,606		2,606	
事業収入		5,253		5,253	

別表 【決算状況の概要】

(単位：円)

経常増減の部	金額
経常収益	
受託料	65,674,547
単独収益	1,569,966,004
営業外収益	7,985,082
経常収益合計	1,643,625,633

経常費用	金額
事業費	1,570,361,814
管理費	93,697,663
営業外費用	3,191,067
経常費用合計	1,667,250,544

当期経常増減額 ①	▲23,624,911
-----------	-------------

経常外増減の部	金額
経常外収益	0
経常外費用 *	6,006
当期経常外増減額 ②	▲6,006

当期一般正味財産増減額 ①+②	▲23,630,917
-----------------	-------------

*経常外費用 内浦山県民の森会計 6,006 (棚卸減耗損)

別表 【施設別の利用状況】

(1) 国民宿舎サンライズ九十九里

(単位: 人・千円)

区分		4年度	3年度	比較	増減率
利用内訳	宿泊者	63,330	42,330	21,000	149.6%
	会議室・休憩	7,670	3,404	4,266	225.3%
	庭球場	2,458	2,413	45	101.9%
	水泳場	101,749	41,883	59,866	242.9%
	計	175,207	90,030	85,177	194.6%
事業収入		1,115,236	749,120	366,116	148.9%

(2) 内浦山県民の森(森の宿せせらぎを含む)

(単位: 人・千円)

区分		4年度	3年度	比較	増減率
利用内訳	入園者	117,647	75,524	42,123	155.8%
	せせらぎ	6,587	3,716	2,871	177.3%
	ログキャビン	4,801	4,350	451	110.4%
	その他	7,650	4,323	3,327	177.0%
	施設利用者計	19,038	12,389	6,649	153.7%
事業収入	単独収入	62,393	42,802	19,591	145.8%
	受託料収入	43,104	48,164	▲ 5,060	89.5%
	計	105,497	90,966	14,531	116.0%

(3) 館山野鳥の森

(単位: 人・千円)

区分		4年度	3年度	比較	増減率
利用内訳	入園者	66,171	52,366	13,805	126.4%
事業収入	単独収入	3,995	4,003	▲ 8	99.8%
	受託料収入	20,297	20,000	297	101.5%
	計	24,292	24,003	289	101.2%

(4) 海の駅九十九里

(単位: 人・千円)

区分		4年度	3年度	比較	増減率
利用内訳	1階 直売所	129,052	116,997	12,055	110.3%
	2階 葉武里	43,134	43,642	▲ 508	98.8%
	2階 ALBA	15,713	12,514	3,199	125.6%
	小計	187,899	173,153	14,746	108.5%
事業収入	単独収入	368,814	295,485	73,329	124.8%
	受託料収入	2,273	2,273	0	100.0%
	計	371,087	297,758	73,329	124.6%

(5) 葉武里tassoの森の駅店

(単位: 人・千円)

区分		4年度	3年度	比較	増減率
利用内訳	利用人数	12,890		12,890	
事業収入		17,121		17,121	

(6) 波乗りパーキング

(単位: 人・千円)

区分		4年度	3年度	比較	増減率
利用内訳	直売所	1,637		1,637	
	カフェ・テラス	2,606		2,606	
事業収入		5,253		5,253	